

勢と産業中心主義の勞資觀を述べて來参(

七、 議長選舉(副會者一任)

議長 執行委員長 島津重敏

八、 會歌合唱

九、 議長挨拶

我等の當然なりと考ふる要求は、たとへ支那階級は之を
進取なりとするも其の貫徹を期すべし。

一〇、 副議長選舉(議長一任)

副議長 副會長 横大路茂

一一、 書記任命

原田國定 中島國男

一二、 各組委員任命

1 糾偏改正起草委員 原田國定 外二名

2 規約改正起草委員 谷口友太郎 外三名

3 宣傳起草委員 渡邊 仁 外三名

4 資格審査委員 坪根近三 外七名

一三、 祝詞起草披露

祝詞

日本船運従業員組合 藤本 松 敬
日本を守る者は日本人である、社会の改革は無産階級
の責任である、海上労働者と握手せよ

日本海員組合 増原 勉 次

農漁労働小倉支部 徳田 吉 次

従来労働組合はビラ歌まや闘争に浮かれてゐた、將
來の日本を貫徹するものは我々労働階級である、力量
才幹を養ひ世人より労働組合に對する偏見を得て非常
時日本の重大使命を果せ。

セメント労働門司支部 白木 清 三